

〔報告〕

令和3年度の取組状況について

1 会議の開催

(1) 総会（2回）

● 実行委員会第7回総会の開催

開催日：令和3年11月8日（月）13:00～13:45

場 所：滋賀県庁東館7階大会議室

出席者：委員等（59名/内12名代理出席）

内 容：実施計画（中間案）、令和2年度事業報告および
収支決算、複数年にわたる契約の締結等



【 実行委員会第7回総会 】

● 実行委員会第8回総会の開催

開催日：令和4年1月11日（火）16:15～17:15

場 所：コラボしが21 3階大会議室

内 容：実施計画（案）、令和4年度事業計画および収支予算（案）、
令和3年度取組状況等

(2) 幹事会（2回）

● 第6回幹事会の開催

開催日：令和3年10月22日（金）

場 所：滋賀県庁北新館 5-A会議室

出席者：幹事（19名/内3名代理出席）

内 容：第7回総会に諮る案件の事前審議



【 実行委員会第6回幹事会 】

● 第7回幹事会の開催

開催日：令和3年12月24日（金）

場 所：滋賀県農業教育情報センター 1階 第1研修室

内 容：第8回総会に諮る案件の事前審議

(3) 専門委員会

● 式典専門委員会

① 付託事項 式典行事にかかる演出・内容等の検討に関すること

② 会議の開催

・第7回会議：令和3年7月30日

・第8回会議：令和3年12月23日（終了）

● おもてなし・魅力発信専門委員会

① 付託事項 ア 「おもてなし弁当」の制作に関すること

イ 式典会場における「おもてなし広場」の企画に関すること

ウ 県外招待者に対する「視察コース」の検討に関すること

エ その他、おもてなし・魅力発信に関すること

② 会議の開催

・第4回会議：令和3年6月21日

・第5回会議：令和3年11月26日（終了）

2 実施計画の策定

- ・実施計画は、基本計画（令和2年1月策定）に記載された事項を踏まえつつ、開催に向けて実施すべき具体的な事項（式典行事計画、植樹行事計画等）について定めるもの。
- ※当実行委員会において令和2年度から令和3年度の2か年で策定することとしており、素案（第6回総会）、中間案（第7回総会）、案（第8回総会）の3段階での審議を踏まえ、最終的に国土緑化推進機構の特別委員会（R4.1.31）での承認をもって策定となる。
- ・開催概要に、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期した大会とするとともに、コロナ禍にあってもオンラインの活用を検討する等、創意工夫を凝らした大会とすることを明記。

3 会場整備

（1）式典会場の整備

- 式典エリアの芝生造成、御料車道、御歩道、お野立所等構造物の造成
- 会場飾花の育生、お野立所フラワーアレンジメント花器等の制作

（2）招待者記念植樹会場の整備

- 各植樹会場の設計および整備（区画割、歩道整備、獣害防護柵設置等）

（3）サテライト会場等の整備

- サテライト会場
式典映像の配信方法およびイベントやブース内容等の検討および関係者との調整
- 一般植樹会場
各植樹会場の調査等、イベントやブース内容等の検討
- PR会場
イベントやブース内容等の検討および下流府県等関係者との調整および実施

4 式典運営準備

（1）式典演出計画等の作成

- 式典演出計画、運営計画等の作成
- 演出機材（照明、音響等）の配置計画の作成

（2）出演者の決定、調整等

- 式典にかかる出演者への出演依頼
- 出演者研修会、合同練習会等の実施

5 宿泊・輸送および招待者計画の作成等

（1）宿泊・輸送計画の作成

- 宿泊および輸送体制にかかる関係機関との調整および実施計画の作成

（2）招待者計画の作成、招待者管理

- 招待者基本計画の作成
- 式典の招待者および御懇談の対象者の決定
- 招待者管理システムによる一元的な管理

(3) 招待者接遇の検討

- 招待者区分ごとの接遇内容の検討
- おもてなし弁当、おもてなし広場、視察コースにかかる計画作成
- 作品御覧・御懇談の計画作成

6 第72回全国植樹祭滋賀県実施本部の設置

大会の円滑な運営を図るための実行組織として、「第72回全国植樹祭滋賀県実施本部」を令和3年10月26日に設置

県職員その他、市町職員、ボランティアなどの協力を得て、効率的な要員配置を行うとともに、各種本部員マニュアルの作成・統括し、実施運営の円滑化や参加者の安全性、快適性の確保に努める。

7 県民活動の推進

(1) 関連イベント等の実施

◇第72回全国植樹祭1年前記念イベント「緑のしずく祭」

全国植樹祭の開催1年前の時期に、大会の周知、開催機運の醸成を図るため、1年前記念イベント「緑のしずく祭」を開催

<時期> 令和3年6月6日(日) 13:00~14:20

<場所> ビラヂェスト今津(高島市今津町深清水)

<内容> 全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」のお披露目、県緑化功労者の表彰、協賛企業等の感謝状贈呈、記念植樹、知事の記念伐採等



◇「木製地球儀」巡回展示およびPRキャラバン

大会シンボル「木製地球儀」を各市町に巡回展示し、それに合わせ植樹祭のPRするため、オリジナル木製ノートや木製プランターカバーづくりを実施。

<時期> 令和3年6月(1年前記念イベント後)~令和4年5月

※コロナの影響で、甲良町・愛荘町・日野町はPRキャラバンが実施できなかったため、配布できなかった植樹祭グッズはプレゼント企画として配布



◇カウントダウンイベント

開催日が令和4年6月5日に決定したことを受け、第72回全国植樹祭開催機運を盛り上げるため、カウントダウンボードの設置や開催日までのカウントダウンイベントを実施。

● カウントダウンボードの設置

開催日までの残りの日数を刻むカウントダウンボードを県内5か所に設置

県庁所在地：県庁、JR 大津駅（大津市）

式典会場：鹿深夢の森（甲賀市）

サテライト会場：琵琶湖博物館（草津市）

サテライト会場：えきまちテラス長浜（長浜市）

「大津・南部地域木材供給協議会」協賛
びわ湖材で製作されたカウントダウンボード



● 200 日前記念イベント

第72回全国植樹祭まで残り200日を記念した「カウントダウン200日前イベント」を式典会場である鹿深夢の森で開催

<日時> 令和3年11月27日（土）10:00～15:30

<場所> 鹿深夢の森（甲賀市甲賀町大久保507番地2）

<参加> 約370名（延べ参加者数）

<内容> トークセッション、植樹体験、木育体験（ズレンガ・フォレストアドベンチャー）等



● 開催直前記念イベント **〔予定〕**

第72回全国植樹祭の開催直前を記念した「開催直前記念イベント」をサテライト会場である琵琶湖博物館で開催

<日時> 令和4年3月20日（日）

<場所> 琵琶湖博物館（草津市下物町1091）

<内容> 特別展示除幕式、木育体験 等

特別展示 令和4年3月20日～6月5日

全国植樹祭の開催を記念したギャラリー展示を行い、森や木を身近に感じてもらうことで、植樹祭の機運醸成および森林林業の普及啓発を図る。



◇ビワイチぶらす森づくり事業

県内全域・県民総ぐるみで大会を盛り上げていく取組の一環として、全市町で一般県民等を対象とした森づくりイベント等を実施し、その中で、木製モニュメントをリレーすることにより県内全市町をつなぐ取組を実施してきた。当初、令和2年度までを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施できなかった市町について、実施。

〈時 期〉 令和元年11月10日（日）～

〈場 所〉 大津市、甲賀市、東近江市(リレー実施済)、豊郷町、甲良町

〈内 容〉 苗木の配布、植樹、木工体験および植樹祭のPR活動等

実施主体名(市町名)	実施日(期間)	実施場所および内容
甲良町	令和3年6月5日	【せせらぎの里こうら】 「イロハモミジ」「オリーブ」、「ブルーベリー」、「キンモクセイ」など 100本の苗木を配布
びわこ南部材 家と暮らしの会(大津市)	令和3年5月30日、 6月13日	【大津市蓮池町、ハッシュタグ大津京(BRANCH 大津京内)】 ・暮らしの木工市 木のある暮らしをテーマにした市が開かれ、木工製品の販売や木工ワークショップなどを実施
東近江市	令和3年11月13日	【市原にこにこの森(第72回全国植樹祭招待者記念植樹会場)】 ・第72回全国植樹祭 東近江市プレイベント 広葉樹の植樹のほか、森の学習会や木工体験を実施
豊郷町	令和3年11月15日	【日栄小学校、豊郷小学校】 町立小学校児童への木製鉛筆セットの寄贈式
甲賀市	令和3年11月27日 令和4年2月27日 (予定) ※実施中	【鹿深夢の森、甲南町葛木地先】 甲賀市版苗木のホームステイの植樹活動

●ビワイチぶらす森づくりリレーイベント

全国植樹祭の開催までに、前回の全国植樹祭滋賀県大会の開催地である栗東市の「滋賀日産リーフの森」からスタートした森づくり活動が、全ての市町で実施されて今大会の開催地である甲賀市にリレーが繋がりました。

木製リレーモニュメントは、県の木・もみじをイメージしたデザインで、滋賀県立大学の中西茂行先生と環境建築デザイン学科の学生で構成される「多賀木匠塾」が製作。

ビワイチ森づくり事業を実施した市町を木製もみじで表示。

(令和元年度 **スタート** 栗東市→東近江市→竜王町→多賀町→野洲市)

(令和2年度 彦根市→高島市→愛荘町→草津市→米原市→長浜市→湖南市→日野町→近江八幡市→守山市)

(令和3年度 甲良町→大津市→豊郷町→甲賀市**ゴール**)



6月5日 甲良町



6月13日 大津市



11月15日 豊郷町



11月27日 甲賀市

◇こども水源の森サミット

県内全域に加え、琵琶湖を水源として利用するすべての府県から緑の少年団の参加を募り、大会への機運を醸成するとともに、琵琶湖・淀川流域における滋賀県の森林づくりの重要性を共有する。

- <時 期> 令和3年11月14日(日)
- <場 所> 土山室内運動場およびその周辺(甲賀市土山町)
- <参加団> 県内20団136名
- <内 容> 活動発表、表彰、クイズ、自然観察、木工工作

◇苗木のホームステイ・スクールステイ

令和2年度から原則として育成期間を1年延長して継続実施。

スクールステイについて、昨年度育成状況を調査したところ、65校で全数枯死していることが判明した。再配布希望を募ったところ31校で希望があったことから、4月下旬に事務所を通じて再配布を実施。

事業参加者に配布している木製プレートに寄せ書きメッセージをいただき、おもてなし広場等における掲示を準備。

苗木回収時期：令和3年11月～12月頃

苗木回収本数：ホームステイ：2,400本程度

スクールステイ：1,700本程度

※本数は概算であり、令和4年3月に確定。

●苗木だよりを季刊誌として発行し、時期ごとの苗木の育生方法や事業参加者からのメッセージ、植樹祭に関連する情報を発信。

第6号～第8号(4月、8月、11月)

●子ども向けの分かりやすい媒体として「子どもかべしんぶん 緑のしずく」を発行し、スクールステイ参加校に掲示を依頼。

第2号～第3号(4月、11月)

(2) PR会場【予定】

琵琶湖の恵みを受ける琵琶湖・淀川流域の2府に対し、滋賀の森林が担う大切な役割や大会趣旨のPRを行うとともに、観光分野とも連携してサテライト会場をはじめとした本県への誘客を図る。

① 岡崎公園(京都府)

〈令和4年3月19日(土)〉



提供：京都市

② 大阪城公園(大阪府)

〈令和4年3月26日(土)〉



提供：大阪城パークセンター

(3) イベント出展（第72回全国植樹祭しが2022PR等）

① ビワイチぷらす「秋のサイクリングイベント」イベント

〈令和3年10月2日（土）／希望ヶ丘文化公園（野洲市）〉

- PR大使「うおーたん」が応援に駆け付けた。



② 第44回全国育樹祭北海道2021

〈令和3年10月10日（日）／北海きたえーる（札幌市）〉

- おもてなし広場「第72回全国植樹祭しが2022」ブース出展



③ すまいるあくしょんフェスタ2021

〈令和3年12月12日（日）／ドラゴンハット（竜王町）〉

- レイクッド体験 など



(4) 実行委員会への協賛状況

- 申込状況 資金協賛：24,950,000円・57件
物品協賛：7,428,000円相当・13件
その他：5,512,160円相当・7件
(令和3年12月31日時点)



【ラッピングカー（日産リーフ）】

(5) 緑のしずくカーボン・オフセットプロジェクトの取組状況

“しがCO₂ネットゼロ”の大会を目指して、森林がCO₂ネットゼロに果たす役割や、カーボン・オフセットの仕組みを学べる「緑のしずくCO₂見える化キット」を植樹祭関連のイベントで展示し、あわせて全国植樹祭しがの大会で排出されたCO₂をオフセットするための募金活動を実施。

- 募金状況 29,184円（令和3年12月31日時点）



【緑のしずくCO₂見える化キット】

(6) 広報活動の実施

滋賀県の公式キャラクターであり全国植樹祭しがPR大使のうおーたんを効果的に活用しながら、県ホームページやSNS、広報誌など様々な媒体を通じて取組を情報発信するとともに、横断幕、カウントダウンボード、ポスターなどの広報啓発品を製作し、各種イベント等を通じて開催をPRすることで、全国植樹祭の開催に向けた機運の醸成を図る。

● インターネット等による情報発信

- ・全国植樹祭ホームページの運営
- ・YouTube、InstagramなどのSNS等を活用した大会PR
- ・横断幕、カウントダウンボード、ポスター等広報啓発品による大会PR等



【YouTube「おもてなし弁当」紹介動画】



【横断幕：大津合同庁舎】



【全国植樹祭ホームページ】

● 広報誌・新聞・テレビ等による情報発信

- ・植樹祭だより 緑のしずく 第3号/第4号
- ・第72回全国植樹祭ミニガイド
- ・滋賀プラスワン 5・6月号/9・10月号/3・4月号
- ・淡海のもり 4月号/8月号/12月号
- ・教育しが 4月号/8月号(電子版)/10月号
- ・中日新聞(滋賀版)初刊
- ・「地域みっちゃく生活情報誌」きらりしが 5月号
- ・BBC放送 200日前記念イベントテレビCM



【第72回全国植樹祭 広報誌】



【滋賀プラスワン5・6月号】



【「地域みっちゃく生活情報誌」きらりしが】



【200日前記念イベントCM】

● その他

- ・「滋賀県民手帳」への広告掲載【滋賀県統計協会】
- ・「第72回全国植樹祭PR大使に年賀状を書こう！」キャンペーン【大津中央郵便局】
- ・年賀状引受開始式(12/15)、年賀状配達出発式(1/1)【大津中央郵便局】
- ・第2710回近畿宝くじ 証票図柄(令和4年2月9日販売開始)



【滋賀県民手帳】



【年賀状キャンペーン】



【第2710回近畿宝くじ 証票図柄】